

北琉球奄美大島龍郷町浦方言の尊敬動詞について*

重 野 裕 美**

1. はじめに

本稿では北琉球奄美大島龍郷町浦方言を対象に尊敬動詞の形態統語的特徴を中心に詳述する。扱う形式は、語彙的尊敬動詞、尊敬補助動詞及び（非尊敬動詞語幹＋尊敬接辞 $-(i)sho(r)-$ からなる）派生尊敬動詞である。

第1節では本稿の目的について、第2節では対象地域の概要や言語環境について、第3節では浦方言の特徴について述べる。第4節では浦方言の敬語体系を概観し、第5節では述語の尊敬標示、第6節では尊敬動詞の形態統語的特徴について詳述する。第7節では尊敬動詞における浦方言と他方言との相違、第8節では浦方言の尊敬動詞の特徴についてまとめる。

2. 対象地域の概況

奄美大島龍郷町浦方言（以降浦方言）は、奄美大島の龍郷町にある浦（うら）集落（鹿児島

県大島郡龍郷町）で話される（以下地図参照）。龍郷町役場発行の資料によれば、2018年7月現在の浦集落の人口は586人（353世帯、男性272人、女性314人）である。

3. 浦方言の先行研究

浦方言は北琉球奄美大島の北部に位置する浦集落で話されている。奄美大島浦方言の先行研究として、文法の体系的概略的記述を目指した Shigeno (2010)、動詞・形容詞に関する重野 (2014, 2015b, 2016b)、格標識に関する重野 (2016a)、名詞句階層に関する重野 (2016a) 及び重野・白田 (2016)、敬語に関する重野 (2012) がある。また、重野 (2015a) は琉球諸語研究者のグループによって考案された統一的な表記法に基づき、浦方言の表記法を示したものであるが、その表記例として短い談話を収録している。また、談話資料として白田・重野 (2016) がある。

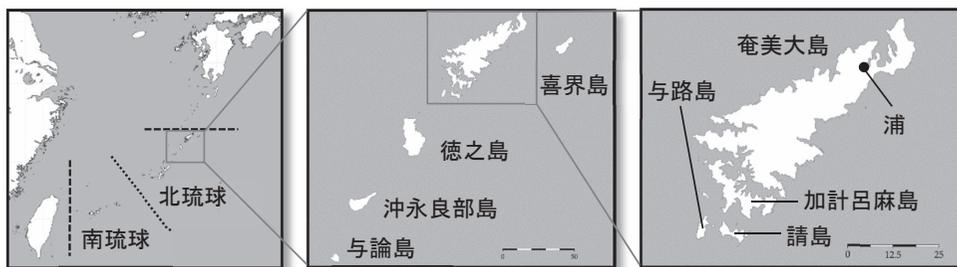


図1 琉球列島／奄美群島／奄美大島／浦集落の位置¹⁾

* 本稿は JSPS 科研費 JP24720180 「琉球語奄美方言文法記述のための基礎研究」、JSPS 科研費 JP15K16754 「与路島・請島を中心とした奄美大島方言の記述的研究」による研究成果の一部である。

** 広島経済大学経済学部准教授

4. 浦方言のデータの概要と敬語体系

本稿では、重野（2012）で示した形式を一部修正し、再度、敬語体系について整理する。データは2017年3月～2018年8月までの期間に筆者が行った調査で得られたデータを扱う。例文の表記は原則、重野（2015a）で提案された表記法に準じている。なお、文末がイントネーションにより長母音化した場合は、長母音として示している。容認度の低い文・形式には「*」を付している。「+」は複合を意味している。

- ・川畑キヨ子氏（昭和4年生まれ）
- ・新島一輝氏（昭和7年生まれ）
- ・新島夏江氏（昭和8年生まれ）
- ・山下ツヤ子氏（昭和8年生まれ）
- ・重原義和氏（昭和19年生まれ）
- ・重野寛輝氏（昭和25年生まれ）

現代日本語の共通語では、「敬語とは、同じ事柄を述べるのに、述べ方を変えることによって敬意あるいは丁寧さをあらわす、そのための専用の表現である」と定義される（菊地1997：91）。浦方言の敬語体も意味的分類としては、日本語の共通語と同様、述語を中心に敬語が認

められ、尊敬、謙譲、丁寧に分類することができる。敬語の運用の詳細については、日本語共通語とは異なる部分も認められるが、便宜上、日本語共通語の定義に準じた分類に基づき、敬語形式の形態的特徴を整理していく。敬語形式は動詞が中心となるが、感動詞や代名詞にも用いられる。以下、浦方言の敬語体系について表にまとめる。動詞については語幹を示す。

「行く・来る」の尊敬動詞語幹と「居る」の尊敬動詞語幹は m'o(r)- で同じ形の語幹となるが、過去形、中止形が異なるため別の動詞として扱う（例 m'o-shi/m'o-sha(n) 行く／来る.HON-PST, m'o-ta 居る.HON-PST, m'o-shi 行く／来る.HON-MED, m'o-ti 居る.HON-MED）。また、謙譲語幹の ugam- はすでに生産的に用いられなくなっているが、あいさつ表現として慣用的に残存しているため敬語体系の表に反映させている²⁾。

5. 述語の尊敬標示

表1のように尊敬標示は代名詞と応答詞を除いては動詞述語に限られる。本節では、動詞述語における尊敬標示として語彙的尊敬動詞、尊敬接辞、尊敬補助動詞について概観する。

表1 浦方言の敬語体系

	尊敬	謙譲	丁寧
動詞語幹	m'o(r)- （「行く・来る」の意味） m'o(r)- （「居る」の意味） misho(r)- （「食べる・飲む」の意味） yasimo(r)- （「寝る」の意味）	osë- （「やる」の意味） ugam- （「会う」の意味）	—
補助動詞語幹	mo(r)-（動作継続・結果状態・習慣） mo(r)-（移動）	—	—
動詞派生接辞	-(i)sho(r)-	—	-(r)yo(r)-
代名詞	nan（2人称単数） nattari（2人称双数） nakya（2人称複数）	—	—
応答詞	—	—	oō（下降調：肯定） oō（上昇調：返事・聞き返し）

5.1 語彙的尊敬動詞

語彙的尊敬動詞としては、m'o(r)- (「居る」の意味に相当)、m'o(r)- (「行く・来る」の意味に相当)、misho(r)- (「食べる・飲む」の意味に相当)、yasimo(r)- (「寝る」の意味に相当)がある。前述のように、移動「行く／来る」を表す尊敬動詞 m'o(r)- と、存在「居る」を表す尊敬動詞 m'o(r)- は、活用が一部異なるため、別の動詞として認める³⁾(表2参照)。以下に語彙的尊敬動詞と非尊敬動詞の対照例を示す。

表2 尊敬動詞語幹と非尊敬動詞語幹

	尊敬動詞語幹	非尊敬動詞語幹
居る	m'o(r)-	wu(r)-
行く／来る	m'o(r)-	ik-/k-
食べる／飲む	misho(r)-	kam-/num-
寝る	yasimo(r)-	nibur-

(1) 【居る：尊敬】

shenshei=ya n'ama yaa=nanŋi
 先生=TOP 今 家=LOC
 m'o-n=chi=doo.
 居る.HON-NPST=REP=SFP
 「先生は今家にいらっしゃるそうだよ。」

(2) 【居る：非尊敬】

ututu=ya n'ama yaa=nanŋi
 弟=TOP 今 家=LOC
 wu-n=chi=doo.
 居る-NPST=REP=SFP
 「弟は今家にいるそうだよ。」

(3) 【行く：尊敬】

shenshei=ya n'ama=ra nazë=cchi
 先生=TOP 今=ABL 名瀬=ALL
 m'o-n=chi=doo.
 行く.HON-NPST=REP=SFP
 「先生は名瀬へいらっしゃるそうだよ。」

(4) 【行く：非尊敬】

ututu=ya n'ama=ra nazë=cchi
 弟=TOP 今=ABL 名瀬=ALL
 ik-yun=chi=doo.
 行く-NPST=REP=SFP
 「弟は名瀬へ行くそうだよ。」

(5) 【来る：尊敬】

shenshei=ya n'ama=ra wakya
 先生=TOP 今=ABL 1.PL
 yaa=cchi m'o-n=chi=doo.
 家=ALL 来る.HON-NPST=REP=SFP
 「先生はこれから私の家へいらっしゃるそうだよ。」

(6) 【来る：非尊敬】

ututu=ya n'ama=ra wakya
 弟=TOP 今=ABL 1.PL
 yaa=cchi k-yun=chi=doo.
 家=ALL 来る-NPST=REP=SFP
 「弟はこれから私の家に来るそうだよ。」

(7) 【食べる：尊敬】

shenshei=ya n'ama=ra gohan
 先生=TOP 今=ABL ご飯
 misho-n=chi=doo.
 食べる.HON-NPST=REP=SFP
 「先生は今からご飯を召し上がるそうだよ。」

(8) 【食べる：非尊敬】

ututu=ya n'ama=ra mun
 弟=TOP 今=ABL ご飯
 kam-yun=chi=doo.
 食べる-NPST=REP=SFP
 「弟は今からご飯を食べるそうだよ。」

(9) 【飲む：尊敬】

shenshei=ya n'ama=ra sēë

先生=TOP 今=ABL 酒

misho-n=chi=doo.

飲む.HON-NPST=REP=SFP

「先生は今から酒を召し上がるそうだよ。」

na-tan=chi=doo.

なる-PST=REP=SFP

「あの先生は昨日お亡くなりになったそうだよ。」

(10) 【飲む：非尊敬】

ututu=ya n'ama=ra sēë

弟=TOP 今=ABL 酒

num-yun=chi=doo.

飲む-NPST=REP=SFP

「弟は今から酒を飲むそうだよ。」

(14) 【死ぬ：非尊敬】

an k'waa=ya k'inu wur-an

あの 子=TOP 昨日 居る.HON-NEG

na-tan=chi=doo.

なる-PST=REP=SFP

「あの子は昨日亡くなったそうだよ」

(11) 【寝る：尊敬】

shenshei=ya n'ama=ra

先生=TOP 今=ABL

yasimo-n=chi=doo.

寝る.HON-NPST=REP=SFP

「先生は今からお休みになるそうだよ。」

次に、存在動詞には“(ヒト名詞=TOP) 親族名詞(=NOM/=TOP) 存在動詞”で親族の所有(「(ヒト X には) 親族 Y {が/は} いる」)を表す構文がある。この構文では、X が話し手より目上であれば、(Y が話し手より目下であっても) 尊敬動詞 m'o(r)- を用いることができる。(なお、存在を表す場合は、目上の人の親族でも m'o(r)- は用いられない。) 以下に例を示す。

(12) 【寝る：非尊敬】

ututu=ya n'ama=ra

弟=TOP 今=ABL

ni'bur-yun=chi=doo.

寝る-NPST=REP=SFP

「弟は今から寝るそうだよ。」

(15) 【居る（親族の所有）：尊敬】

shenshei=ya k'waa=nu gonin

先生=TOP 子=NOM2 5人

m'o-n=chi=yaa.

いる.HON-NPST=REP=SFP

「先生にはお子さんが5人おありになるそうね。」

存在動詞 m'o(r)- には、存在以外に以下に示す二つの用法が存在する。まず、“m'or-an nar-” (居る.HON-NEG なる) は、「死ぬ」の尊敬表現⁴⁾として用いられる。なお、同輩・目下については、“wur-an nar-” (居る-NEG なる) が用いられる。

(16) 【居る（親族の存在）：非尊敬（丁寧）】

nakya k'waa=ya yaa=nanŋi

2.HON.PL 子=TOP 家=LOC

{wur-yo-n=nyaa? / *m'o-n=nyaa? }

居る-POL-NPST=YNQ いる.HON-NPST=YNQ

「あなたのお子さんは家にいますか。」

(13) 【死ぬ：尊敬】

an shenshei=ya k'inu m'or-an

あの 先生=TOP 昨日 居る.HON-NEG

また、語彙的尊敬動詞は丁寧接辞と共起しない (*m'or-yo-n 居る / 行く / 来る.HON-POL-NPST

「居ります／行きます／来ます」, *mishor-yo-n 食べる.HON-POL-NPST 「食べます」, *yasmiör-yo-n 寝る.HON-POL-NPST 「お休みになります」。

5.2 派生尊敬動詞

動詞語幹に後接することで尊敬を標示するものとして、尊敬接辞 -(i)sho(r)- がある。本稿では、動詞語幹と尊敬接辞 -(i)sho(r)- からなる動詞を、派生尊敬動詞と呼ぶ。

尊敬接辞 -(i)sho(r)- が後接できる語幹には制限がある。まず、語彙的尊敬動詞語幹には基本的に後接しない (*m'or-ishor-i 居る／行く／来る.HON-IMP 「いらっしゃいなさい」, *mishor-isho-rí 食べる.HON-HON-IMP 「召し上がりなさい」, *yasimor-isho-rí 寝る.HON-HON-IMP 「お休みになりますい」)。また、語彙的尊敬動詞に意味的に対応する非尊敬動詞語幹にも後接しない (*wur-ishor-i 居る -HON-IMP 「居なさい」, *ik-ishor-i 行く -HON-IMP 「行きなさい」, *ki-shor-i 来る -HON-IMP 「来なさい」, *kam-ishor-i 食べる -HON-IMP 「食べなさい」, *num-ishor-i 飲む -HON-IMP 「飲みなさい」, *niibur-ishor-i 寝る -HON-IMP 「寝なさい」)。

尊敬接辞 -(i)sho(r)- には異形態 -isho(r)- と -sho(r)- があり、強変化動詞語幹には -isho(r)- (例 yum-ishor-i 読む -HON-IMP 「お読みなさい」)、弱変化動詞語幹には -sho- (例 k'urí-sho-rí くれる -HON-IMP 「ください」) の形式で後接する (強変化動詞及び弱変化動詞については6節参照)。

なお、名詞及び第二形容詞 (接辞 -na を伴って名詞修飾要素となる形容詞、日本語の形容動詞=ナ形容詞に対応) からなる述語においては、コピュラ/助動詞 ar- に尊敬接辞 -isho(r)- を後接させて尊敬を標示する。主語が聞き手かつ目上の場合、動詞述語では通例述語に語彙的尊敬動詞/尊敬補助動詞・尊敬接辞が用いられ、丁寧接辞 -(r)yo(r)- は用いられないが、(第一/第二)形容詞述語、名詞述語では尊敬形式を用い

ずに丁寧接辞 -(r)yo(r)- を用いることもできる。

以下に、派生尊敬動詞 (動詞語幹 -(i)sho(r)-) と尊敬接辞を含まない対照例、名詞述語・形容詞述語における尊敬標示と、尊敬接辞を含まない対照例を示す。

(17) 【見る：尊敬 (尊敬接辞あり)】

shenshei=ya n'ama=raga tërëbi

先生=TOP 今=ABL テレビ

n-isho-n=chi=doo.

見る -HON-NPST=REP=SFP

「先生は今からテレビをご覧になるそうだよ。」

(18) 【見る：非尊敬 (尊敬接辞なし)】

ututu=ya n'ama=raga tërëbi

弟=TOP 今=ABL テレビ

ny-un=chi=doo.

見る -NPST=REP=SFP

「弟は今からテレビを見るそうだよ。」

(19) 【名詞述語：尊敬 (尊敬接辞/丁寧接辞あり)】

nan=ya

2.HON.SG=TOP

{taru=ga ar-ishor-u?

誰=FOC COP-HON,NPST-DF

/ taru dar-yo=kai? }

誰 COP-POL,NPST=Q

「あなたはどちらさまでいらっしゃいますか。」

(20) 【名詞述語：非尊敬 (尊敬接辞なし)】

y'aa=ya taru=ga?

2.SG=TOP 誰=FOC

「お前は誰か。」

- (21) 【第一形容詞述語：尊敬（尊敬接辞あり／丁寧接辞あり）】

nan=ya tēē=nu
2.HON.SG=TOP 背丈=NOM2

{taa-sar-ishor-i=yaa.
高い-ADJ-HON-NPST=SFP
/ taa-sar-yor-i=yaa. }
高い-ADJ-POL-NPST=SFP

「あなたは背が高くていらっっしゃいますね。」

- (22) 【第一形容詞述語：非尊敬（尊敬接辞なし）】

y'aa=ya tēē=nu taa-sar-i=yaa.
2.SG=TOP 背丈=NOM2 高い-ADJ-NPST=SFP

「お前は背が高いね。」

- (23) 【第二形容詞：尊敬（尊敬接辞あり／丁寧接辞あり）】

shenshei=ya uta=nu
先生=TOP 歌=NOM2
{joozi ar-ishor-i=yaa. / dar-yor-i=yaa. }
上手 AUX-HON-NPST=SFP COP-POL-NPST=SFP

「先生は歌がお上手でいらっっしゃいますね。」

- (24) 【第二形容詞：非尊敬（尊敬接辞なし）】

y'aa=ya uta=nu joozi=yaa.
2.SG=TOP 歌=NOM2 上手=SFP

「お前は歌が上手ね。」

5.3 尊敬補助動詞

尊敬補助動詞には、動作継続／結果状態／習慣「(して) いる」を表す mo(r)-, (方向性のある) 移動「(して) いく／(して) くる」の意味に相当する mo(r)- がある。語彙の尊敬動詞と異なり、初頭子音が非喉頭化音となっている。以下、尊敬補助動詞の例を示す。

- (25) 【動作継続：尊敬】

shenshei=ya n'ama umi=nanti
先生=TOP 今 海=LOC

oo-ji mo-t=too.

泳ぐ-MED いる(AUX),HON-NPST=SFP

「先生は今海で泳いでいらっっしゃるよ。」

- (26) 【動作継続：非尊敬】

ututu=ya n'ama umi=nanti
弟=TOP 今 海=LOC

oo-ju-t=too.

泳ぐ-PROG-NPST=SFP

「弟は今海で泳いでいるよ。」

- (27) 【結果状態：尊敬】

shenshei=ya n'ama haa-sa-n
先生=TOP 今 赤い-ADJ,NPST-ADN

hwuku ki-chi mo-t=too.

服 着る-MED いる(AUX),HON-NPST=SFP

「先生は今赤い服を着ていらっっしゃるよ。」

- (28) 【結果状態：尊敬】

ututu=ya n'ama haa-san
弟=TOP 今 赤い-ADJ,NPST-ADN

hwuku ki-chu-t=to.

服 着る-PROG-NPST=SFP

「弟は今赤い服を着ているよ。」

- (29) 【結果状態：尊敬】

shenshei=ya mangë-ti

先生=TOP 倒れる-MED

mot=too.

いる(AUX),HON-NPST=SFP

「先生は倒れていらっっしゃるよ。」

(30) 【結果状態：非尊敬】

ututu=nu mangë-tu-t=too.
 弟=NOM2 倒れる-PROG-NPST=SFP
 「弟が倒れているよ。」

(31) 【習慣：尊敬】

shenshei=ya itsinkën nikki
 先生=TOP いつも 日記
 ka-shi mot=too.
 書く-MED いる(AUX).HON-NPST=SFP
 「先生はいつも日記を書いているよ。」

(32) 【習慣：非尊敬】

ututu=ya itsinkën nikki
 弟=TOP いつも 日記
 ka-shu-t=too.
 書く-PROG-NPST=SFP
 「弟は毎日日記を書いているよ。」

(33) 【移動：尊敬】

shenshei=ya shima=cchi mudu-ti
 先生=TOP 島=ALL 戻る-MED
 mo-shat=too.
 くる(AUX).HON-PST=SFP
 「先生は島に戻って来られたよ。」

(34) 【移動：非尊敬】

ututu=ya shima=cchi mudu-ticchat=too.
 弟=TOP 島=ALL 戻る-てくる.PST=SFP
 「弟は島に戻ってきたよ。」

(35) 【移動：尊敬】

shenshei=ya sakkin kuk=kara
 先生=TOP さっき これ=ABL
 iji-ti mo-shat=too.
 出る-MED いく(AUX)-PST=SFP
 「先生はさっきここから出て行かれたよ。」

(36) 【移動：尊敬】

ututu=ya sakkin kuk=kara
 弟=TOP さっき これ=ABL
 iji-ti i-jat=too.
 出る-MED いく(AUX)-PST=SFP
 「弟はさっきここから出て行ったよ。」

6. 形態統語的特徴

6.1 語幹クラス

本稿では、語幹末音及び接辞異形態によって動詞の語幹の形態的分類（以降語幹クラス）を設ける。まず、①非過去接辞が(y)u という音列を含み、かつ、②不定接辞が-i で現れる動詞を強変化動詞に分類する。①、②ともに満たさない動詞は弱変化動詞に分類する。①を満たさず、②を満たす動詞は混合変化動詞に分類する。尊敬動詞は、「居る」の非尊敬動詞 *wu(r)-* とともに混合変化動詞に分類される。

過去形、中止形などには初頭が歯茎音の接辞が用いられる。このような接辞は、弱変化動詞に後続する場合には初頭に t が現れるが、強変化動詞では t 以外に語幹クラスに応じて d, ch[tʃ], j[dʒ], sh[ʃ] を初頭に持つ異形態で現れる。混合変化動詞に関しては、「居る」の非尊敬動詞 *wu(r)-*、「居る」の尊敬動詞 *m'o(r)-*、動作継続／結果状態／習慣を表す尊敬補助動詞の *mo(r)-*、「食べる／飲む」の尊敬動詞 *misho(r)-*、尊敬接辞 -(i)sho(r)- で派生された動詞では t が現れ、「行く／来る」の尊敬動詞 *m'o(r)-*、移動を表す尊敬補助動詞の *mo(r)-*、「寝る」の尊敬動詞 *yasimo(r)-* では sh[ʃ] が現れる。

尊敬動詞語幹には「おはる」由来の動詞が融合していると考えられる（仲宗根1976）。尊敬動詞語幹末音が o(r) であり、語形変化を共有しているのはこのためであると推測される。

表3に、(大まかな)語幹クラスと語例を示す⁵⁾。

表3 浦方言の動詞語幹クラス

語幹クラス	語幹	意味	否定	非過去	不定	過去	
強変化	b	tub-	飛ぶ	tub-an	tub-yun	tub-i	tu-dan
	m	kam-	食べる	kam-an	kam-yun	kam-i	ka-dan
	w	kow-	買う	kow-an	ko-yun	ko-i	ko-tan
	t	mut-	持つ	mut-an	much-un	much-i	muc-chan
	s	hwus-	干す	hwus-an	hwush-un	hwush-i	hwu-shan
	n	shin-	死ぬ	shin-an	shin-yun	shin-i	shi-jan
	k1	yak-	焼く	yak-an	yak-yun	yak-i	ya-shan
	k2	kik-	聞く	kik-an	kik-yun	kik-i	ki-chan
	k3	iky-	行く	ik-an	ik-yun	ik-i	i-jan
	g	og-	扇ぐ	og-an	og-yun	og-i	o-jan
	r1	tur-	取る	tur-an	tur-yun	tur-i	tu-tan
	r2	nir-	煮る	nir-an	nir-yun	nir-i	ni-shan
	r3	hashir-	走る	hashir-an	hashir-yun	hashir-i	hashi-chan
混合変化	r4	wur-	居る	wur-an	wu-n	wur-i	wu-tan
	o	m'o(r)-	行く／来る (尊敬)	m'or-an	m'o-n	m'or-i	m'o-shan
弱変化	i	iji-	出る	iji-ran	iji-n	iji-φ	iji-tan
	ĩ	urĩ-	降りる	urĩ-ran	urĩ-n	urĩ-φ	urĩ-tan
	e	yee-	痩せる	yee-ran	ye-n	yee-φ	yee-tan
	ë	këë-	替える	këë-ran	kë-n	këë-φ	këë-tan
	u	hwu-	起きる	hwu-ran	hwu-n	hwuu-φ	hwu-tan
	o	ho-	開ける	ho-ran	ho-n	hoo-φ	ho-tan
不規則	s(ï)-		する	sĩ-ran	sh-un	si-i	shan
	k-/ki-/ku-		来る	ku-n	k-yun	ki-i	ki-chan
	ny-/ni-		見る	ny-an	ny-un	ni-i	ni-shan
	y'-/i-		言う	y'-an	y'-un	i-i	i-shan
	ar-/në-		ある	në-n	a-n	ar-i	a-tan

6.2 尊敬動詞・派生尊敬動詞の活用

表1にあげた尊敬形式のうち、「居る」、「行く／来る」、「食べる／飲む」、「寝る」の意味に相当する尊敬動詞と、派生尊敬動詞（非尊敬動詞語根＋尊敬接辞-(i)sho(r)-）の活用形を以下表に示す。なお、動作継続／結果状態／習慣を表す補助動詞及び移動を表す補助動詞については、それぞれ、（語頭の喉頭化／非喉頭化の別

を除いて）「居る」を表す尊敬動詞、「行く／来る」を表す尊敬動詞に準じた活用を示す。

表4では、尊敬動詞 m'o(r)-「居る」、m'o(r)-「行く／来る」、misho(r)-「食べる」、yasimo(r)-「寝る」と派生尊敬動詞の活用例を示す。

表4 尊敬動詞・派生尊敬動詞の活用形

意味	尊敬動詞				派生尊敬動詞
	居る	行く／来る	食べる／飲む	寝る	～なさる
命令	m'or-i	m'or-i	misho-ri	yasimor-i	-(i)shor-i
勧誘	m'or-o	m'or-o	mishor-o	yasimor-o	-(i)shor-o
禁止	m'o-nna	m'o-nna	misho-nna	yasimo-nna	-(i)sho-nna
非過去	m'o-n	m'o-n	misho-n	yasimo-n	-(i)sho-n
否定	m'or-an	m'or-an	mishor-an	yasimor-an	-(i)shor-an
過去	m'o-tan	m'o-shan	misho-tan	yasimo-shan	-(i)sho-tan
	m'o-ti	m'o-shi	misho-ti	yasimo-shi	-(i)sho-ti
不定	m'or-i	m'or-i	mishor-i	yasimor-i	-(i)shor-i
目的	—	—	mishor-iga	yasimor-iga	-(i)shor-iga
同時	—	m'or-igachina	mishor-igachina	yasimor-igachina	-(i)shor-igachina
中止	m'o-ti	m'o-shi	misho-ti	yasimo-shi	-(i)sho-ti
条件	m'or-iba	m'or-iba	mishor-iba	yasimor-iba	-(i)shor-iba

6.2.1 命令形

命令形は語幹に *-i* を後接させてつくる。尊敬動詞 *m'or-*「居る」、*m'or-*「行く／来る」、*mishor-*「食べる」、*yasimor-*「寝る」、派生尊敬動詞（非尊敬動詞語幹 *-(i)sho(r)-*）「～なさる」の例を示す。

(37) 【尊敬動詞「居る」：命令形】

ami=nu hwu-tu-n=kana
雨=NOM2 降る-PROG-NPST=CSL

yaa=nanti' m'o-rii'

家=LOC 居る.HON-IMP

「雨が降っているから家にいなさい。」

(38) 【尊敬動詞「行く」：命令形】

guru-sa koominkwan=chi m'or-ii'

早い-ADJ 公民館=ALL 行く.HON-IMP

「早く公民館へお行きなさい。」

(39) 【尊敬動詞「来る」：命令形】

shenshei wakya yaa=cchi m'or-ii'

先生 1.PL 家=ALL 来る.HON-IMP

「先生、私の家へいらっしゃい。」

(40) 【尊敬動詞「食べる」：命令形】

kun k'washi mishor-ii'

この菓子 食べる.HON-IMP

「この菓子を召し上がれ。」

(41) 【尊敬動詞「寝る」：命令形】

n'aa oso-sa-n=kana yasimor-ii'

もう 遅い-ADJ-NPST=CSL 寝る.HON-IMP

「もう遅いからおやすみなさい。」

(42) 【派生尊敬動詞：命令形】

shenshei teräbi n-ishor-ii'

先生 テレビ 見る.HON-IMP

「先生、テレビを見なさい。」

6.2.2 禁止形

禁止形は語幹に *-nna* を後接させてつくる。尊敬動詞 *m'o(r)-*「居る」、*m'o(r)-*「行く／来る」、*misho(r)-*「食べる」、*yasimo(r)-*「寝る」、派生尊敬動詞（非尊敬動詞語幹 *-(i)sho(r)-*）「～

なさる」の例を示す。

(43) 【尊敬動詞「居る」：禁止形】

yaa=nanti=bëri m'o-nnaa!
家=LOC=ばかり 居る.HON-PROH
「家にばかりいないで。」

(44) 【尊敬動詞「行く」：禁止形】

amī=nu hwu-tur-yon=kana
雨=NOM2 降る-PROG-POL-NPST=CSL
sutu=cchi m'o-nna=yoo!
外=ALL 行く.HON-PROH=SFP
「雨が降っていますから外へお行きにならないでね。」

(45) 【尊敬動詞「来る」：禁止形】

abunë-sa-n=kana kan=ya
危ない-ADJ-NPST=CSL ここへ=TOP
m'o-nna=yoo!
来る.HON-PROH=SFP
「危ないからここへはお越しにならないでね。」

(46) 【尊敬動詞「食べる」：禁止形】

kura n'aa kusarī-tu-n=kana
これ.TOP もう 腐る-PROG-NPST=CSL
misho-nna=yoo!
食べる.HON-PROH=SFP
「これはもう腐っているから召し上がらないでね。」

(47) 【尊敬動詞「寝る」：禁止形】

himma a-n=kana yasīmo-nna=yoo!
昼間 COP-NPST=CSL 寝る.HON-PROH=SFP
「昼間だからお休みにならないでね。」

(48) 【派生尊敬動詞：禁止形】

mīi=nu darë-n=kana tērëbi
目=NOM2 疲れる-NPST=CSL テレビ
n-isho-nna=yoo!
見る-HON-PROH=SFP
「目が疲れるからテレビをご覧にならないでね。」

6.2.3 意志勧誘形

意志勧誘形は語幹に -o を後接してつくる。目上の聞き手への勧誘の場合にのみ用いられ、話し手の意志を表す場合で聞き手が目上の場合には丁寧形が用いられる。

(49) 【尊敬動詞「行く」：意志勧誘形】

maajin koominkwan=chi m'or-oo.
一緒に 公民館=ALL 行く.HON-HOR
「一緒に公民館へ行きましょう。」

(50) 【一人称単数主語「行く」：意志勧誘形】

wan=ya saki koominkwan=chi
I.SF=TOP 先に 公民館=ALL
ik-yor-o=yii.
行く-POL-INT=SFP
「私は先に公民館へ行きますね。」

尊敬動詞 m'o(r)-「居る」, m'o(r)-「行く／来る」, misho(r)-「食べる」, yasīmo(r)-「寝る」, 派生尊敬動詞（非尊敬動詞語幹 -(i)sho(r)-）「～なさる」の例を示す。

(51) 【尊敬動詞「居る」：意志勧誘形】

shenshei kuma=nantī maazin
先生 ここ=LOC 一緒に
m'or-oo.
居る.HON-HOR
「先生、ここに一緒に居ましょう。」

(52) 【尊敬動詞「行く」：意志勧誘形】

shenshei maajin koniya=cchi

先生 一緒に 古仁屋=ALL

m'or-oo.

行く, HON-HOR

「先生、一緒に古仁屋へ行きましょう。」

(53) 【尊敬動詞「来る」：意志勧誘形】

shenshei mata kuma=cchi

先生 また ここ=ALL

m'or-o=yaa.

来る, HON-HOR=SFP

「先生、またここに来ましょうね。」

(54) 【尊敬動詞「食べる」：意志勧誘形】

shenshei maazin kun k'washi

先生 一緒に この 菓子

mishor-oo.

食べる, HON-HOR

「先生、一緒にこのお菓子を食べましょう。」

(55) 【尊敬動詞「寝る」：意志勧誘形】

n'aa oso-sa-n=kana yasimor-oo.

もう 遅い-ADJ, NPST=CSL 寝る, HON-HOR

「もう遅いから寝ましょう。」

(56) 【派生尊敬動詞：意志勧誘形】

shenshei maazin tērēbi n-ishor-oo.

先生 一緒に テレビ 見る, HON-HOR

「先生、一緒にテレビをみましょう。」

6.2.4 非過去形

非過去形は語幹に -n/-ri を後接させてつくる。ただし、これが後続する文末助詞の初頭音に同化して異形態で現れることがある。尊敬動詞 m'o(r)-「居る」, m'o(r)-「行く／来る」, misho(r)-「食べる」, yasimo(r)-「寝る」, 派生尊敬動詞 (非尊敬動詞語幹 -(i)sho(r)-)「～なさる」の例

を示す。

(57) 【尊敬動詞「居る」：非過去形】

shenshei=ya n'ama yaa=nanti

先生=TOP 今 家=LOC

m'o-n=chi=doo.

居る, HON-NPST=REP=SFP

「先生は今家にいらっしゃるそうだよ。」

(58) 【尊敬動詞「行く」：非過去形】

shenshei=ya n'ama=ra nazē=cchi

先生=TOP 今=ABL 名瀬=ALL

m'o-n=chi=doo.

行く, HON-NPST=REP=SFP

「先生は今から名瀬へいらっしゃるそうですよ。」

(59) 【尊敬動詞「来る」：非過去形】

shenshei=ya n'ama=ra wakya yaa=cchi

先生=TOP 今=ABL 1,PL 家=ALL

m'o-n=chi=doo.

来る, HON-NPST=SFP

「先生はこれから私の家へいらっしゃるそうですよ。」

(60) 【尊敬動詞「食べる」：非過去形】

shenshei=ya n'ama=ra gohan

先生=TOP 今=ABL ご飯

misho-n=chi=doo.

食べる, HON-NPST=REP=SFP

「先生は今からご飯を召し上がるそうですよ。」

(61) 【尊敬動詞「寝る」：非過去形】

shenshei=ya n'ama=ra

先生=TOP 今=ABL

yasimo-n=chi=doo.

寝る, HON-NPST=REP=SFP

「先生は今からお休みになるそうですよ。」

(62) 【派生尊敬動詞：非過去形】

shenshei=ya n'ama=raga tërëbi
先生=TOP 今=ABL テレビ
n-isho-n=chi=doo.

見る-HON-NPST=REP=SFP

「先生は今からテレビをご覧になるそうですよ。」

6.2.5 過去形

過去形は語幹に -ta(n)/ti/sha(n)/shi を後接させてつくる。「居る」と「行く／来る」の意味に相当する尊敬語幹は m'o(r)- となり同じ形式であるが、後接する接辞のとり異形態が異なる。具体的には「居る」では -ta(n)/ti, 「行く／来る」では -sha(n)/shi が後接する。なお、「寝る」の尊敬動詞 yasimo(r)- では、「行く・来る」の尊敬動詞 m'o(r)- と同様、接辞が sh を初頭に持つ異形態で現れるのに対し、「食べる／飲む」の尊敬動詞 misho(r)-, 及び、尊敬接辞 -(i)sho(r)- によって派生した動詞では、「居る」の尊敬動詞 m'o(r)- と同様、t を初頭に持つ異形態が現れる。

尊敬動詞 m'o(r)- 「居る」, m'o(r)- 「行く／来る」, misho(r)- 「食べる」, yasimo(r)- 「寝る」, 派生尊敬動詞（非尊敬動詞語幹 -(i)sho(r)- 「～なさる」の例を示す。

(63) 【尊敬動詞「居る」：過去形】

shenshei=ya k'inu yaa=nanti

先生=TOP 昨日 家=LOC

m'o-ti=naa?

居る.HON-PST=YNQ

「先生は昨日ご在宅でしたか。」

(64) 【尊敬動詞「行く」：過去形】

shenshei=ya k'inu koominkwan=cchi

昨日=TOP 昨日 公民館=ALL

m'o-shi=naa?

行く.HONPST=YNQ

「昨日は公民館へいらっしゃいましたか。」

(65) 【尊敬動詞「来る」：過去形】

shenshei=ya k'inu wa-kyaa=cchi

先生=TOP 昨日 1-PL 家=LOC

m'o-shi=naa?

来る.HON-PST=YNQ

「先生は昨日私達の家へいらっしゃいましたか。」

(66) 【尊敬動詞「食べる」：過去形】

shenshei=ya yuuban misho-ti=naa?

先生=TOP 夕食 食べる.HON-PST=YNQ

「先生は夕食を召し上がりましたか。」

(67) 【尊敬動詞「寝る」：過去形】

shenshei=ya k'inu nanjigoro

先生=TOP 昨日 何時頃

yasimo-shi=yoo?

寝る.HON-PST=YNQ

「先生は昨日何時頃お休みになりましたか。」

(68) 【派生尊敬動詞：過去形】

shenshei=ya tërëbi n-isho-ti=naa?

先生=TOP テレビ 見る-HON-PST=YNQ

「先生はテレビをご覧になりましたか。」

6.2.6 否定形

否定形は語幹に接辞 -an を後接させてつくる。尊敬動詞 m'o(r)- 「居る」, m'o(r)- 「行く／来る」, misho(r)- 「食べる」, yasimo(r)- 「寝る」, 派生尊敬動詞（非尊敬動詞語幹 -(i)sho(r)- 「～なさる」の例を示す。

- (69) 【尊敬動詞「居る」：否定形】
 shenshei=yā yaa=nantī
 先生=TOP 家=LOC
 m'or-an=naa?
 居る.HON-NEG,NPST=YNQ
 「先生は家にいらっしゃいませんか。」

- (70) 【尊敬動詞「行く」：否定形】
 shenshei n'ama=ra maajin
 先生 今=ABL 一緒に
 koominkwan=chi m'or-an=naa?
 公民館=ALL 行く.HON-NEG,NPST=YNQ
 「先生、今から一緒に公民館へいらっしゃいませんか。」

- (71) 【尊敬動詞「来る」：否定形】
 shenshei wakya yaa=cchi
 先生 1.PL 家=ALL
 m'or an=naa?
 来る.HON-NEG,NPST=YNQ
 「先生、私の家へお越しになりませんか。」

- (72) 【食べる：尊敬動詞：否定形】
 shenshei kun k'washī
 先生 この菓子
 mishor-an=naa?
 食べる.HON-NEG,NPST=YNQ
 「先生、この菓子を召し上がりませんか。」

- (73) 【尊敬動詞「寝る」：否定形】
 shenshei=yā mada yasimor-an=naa?
 先生=TOP まだ 寝る.HON-NEG,NPST=YNQ
 「先生はまだお休みになりませんか。」

- (74) 【派生尊敬動詞：否定形】
 shenshei=daka kuma=nantī tērēbi
 先生=ADD ここ=LOC テレビ

n-ishor-an=naa?
 見る-HON-NEG,NPST=YNQ
 「先生もここでテレビをご覧になりませんか。」

6.2.7 不定形

不定形は語幹に *i* を後接させてつくる。不定形は動詞句の取り立てに用いられるほか、目的語と複合して進行中または発話時の動作を表す。尊敬動詞 *m'o(r)*-「居る」、*m'o(r)*-「行く／来る」、*misho(r)*-「食べる」、*yasimo(r)*-「寝る」、派生尊敬動詞（非尊敬動詞語幹 *-(i)sho(r)*-）「～なさる」の例を示す。

- (75) 【尊敬動詞「行く」：不定形】
 shenshei=yā karada=nu
 先生=TOP 体=NOM2
 was-sar-isho-n=mun byooin=chi
 悪い-ADJ-HON-NPST=AC 病院=ALL
 m'or-i=nshima sī-ran=chi=doo.
 行く.HON-INF=さえ する-NEG,NPST=REP=SFP
 「先生は体がお悪いのに病院へお行きになりもしないよ。」

- (76) 【尊敬動詞「来る」：不定形】
 shenshei=yā wakya yaa=cchi
 先生=TOP 1.PL 家=ALL
 m'or-i=nshima sī-ran=doo.
 来る.HON-INF=さえ する-NEG,NPST=SFP
 「先生は私の家へお越しになりもしないよ。」

- (77) 【尊敬動詞「食べる」：不定形】
 shenshei=yā mishor-i=nshima
 先生=TOP 食べる.HON-INF=さえ
 sī-ran=mun kīuri=yā
 する-NEG,NPST=AC キュウリ=TOP
 k'irai=cchi isho-n=chi=doo.
 嫌い=QUOT 言う.HON-NPST=REP=SFP

「先生は召し上がりもしないのにキュウリ
は嫌いとおっしゃるそうだよ。」

(78) 【尊敬動詞「寝る」：不定形】

shenshei=ya ishoga-sar-isho-ti
先生=TOP 忙しい-ADJ-HON-MED
yasimor-i=nshima
寝る.HON-INF=さえ
sh-ishor-an=chi=doo.
する-HON-NEG,NPST=REP=SFP
「先生はお忙しくてお休みになりもしない
そうだよ。」

(79) 【派生尊敬動詞：不定形】

shenshei=ya n'ama
先生=TOP 今
tëgami+kak-ishor-i=cchi=doo.
手紙+書く-HON-INF=REP=SFP
「先生は今手紙を書いているらしいよ。」

6.2.8 目的形

目的形は語幹に -iga を後接させてつくる。
尊敬動詞 misho(r)- (「食べる」), yasimo(r)-
(「寝る」), 派生尊敬動詞 (非尊敬動詞語幹
-(i)sho(r)-) 「～なさる」の例を示す。

(80) 【尊敬動詞「食べる」：目的形】

shenshei=ya nazë=cchi gohan
先生=TOP 名瀬=ALL ご飯
mishor-iga m'o-n=chi=doo.
食べる.HON-PURP 行く.HON-NPST=REP=SFP
「先生は明日名瀬にご飯を召し上がりに行
かれるそうだよ。」

(81) 【尊敬動詞「寝る」：目的形】

shenshei=ya buchi=nu yaa=cchi
先生=TOP 傍=GEN 部屋=ALL

yasimor-iga m'o-n=chi=doo.
寝る.HON-PURP 行く.HON-NPST=REP=SFP
「これから先生は隣の部屋にお休みになり
に行かれるそうだよ。」

(82) 【派生尊敬動詞：目的形】

shenshei=ya nazë=cchi yeiga
先生=TOP 名瀬=ALL 映画
n-ishor-iga m'o-shan=chukaa.
見る-HON-PURP 行く.HON-PST=REP
「先生は名瀬に映画をご覧になりに行かれ
たそうだ。」

6.2.9 同時形

同時形は語幹に -igachina を後接させてつく
る。尊敬動詞 m'o(r)- 「行く／来る」, misho(r)-
「食べる」, yasimo(r)- 「寝る」, 派生尊敬動詞
(非尊敬動詞語幹 -(i)sho(r)-) 「～なさる」の例
を示す。

(83) 【尊敬動詞「行く」：同時形】

shenshei=ya nazë=cchi m'or-igachina
先生=TOP 名瀬=ALL 行く.HON-SIM
taroo=tu a-isho-tan=mitai=doo.
タロウ=COM 会う-HON-PST=INFER=SFP
「先生は名瀬にお行きになる途中でタロウ
とお会いになったみたいだよ。」

(84) 【尊敬動詞「来る」：同時形】

shenshei=ya wakya yaa=cchi
先生=TOP 1PL 家=ALL
m'or-igachina taroo=tu
来る.HON-SIM タロウ=COM
a-isho-tan=mitai=doo.
会う-HON-PST=INFER=SFP
「先生は私の家へお越しになる途中でタロ
ウとお会いになったみたいだよ。」

(85) 【尊敬動詞「食べる」：同時形】

shenshei=ya gohan=nunkya

先生=TOP ご飯=APPR

mishor-igachina tërëbi

食べる.HON-SIM テレビ

n-isho-n=chi=doo.

見る-HON-NPST=REP=SFP

「先生はご飯を召し上がりながらテレビを
ご覧になるそうだよ。」

(86) 【尊敬動詞「寝る」：同時形】

shenshei=ya yasimor-igachina nigutu

先生=TOP 寝る.HON-SIM 寝言

i-shi m'o-tan=chi=doo.

言う-MED いる(.AUX).HON-PST=REP=SFP

「先生はお休みになりながら寝言をおっ
しゃっていたそうだよ。」

(87) 【派生尊敬動詞：同時形】

shenshei=ya tërëbi=nkya

先生=TOP テレビ=APPR

n-ishor-igachina gohan

見る-HON-SIM ご飯

misho-n=chi=doo.

食べる.HON-NPST=REP=SFP

「先生はテレビなどをご覧になりながらご
飯を召し上がるそうだよ。」

6.2.10 中止形

中止形は語幹に -ti/shi を後接させてつくる。「居る」と「行く／来る」の意味に相当する尊敬語幹は m'o(r)- となり同じ形式であるが、中止形では後接する接辞のとり異形態が異なる。具体的には「居る」では -ti, 「行く／来る」では -shi が後接する。なお、「寝る」の尊敬動詞 yasimo(r)- では、「行く・来る」の尊敬動詞 m'o(r)- と同様、接辞が sh を初頭に持つ異形態で現れるのに対し、「食べる／飲む」の尊敬動

詞 misho(r)-、及び、尊敬接辞 -(i)sho(r)- によって派生した動詞では、「居る」の尊敬動詞 m'o(r)- と同様、t を初頭に持つ異形態が現れる。

尊敬動詞 m'o(r)- 「居る」、m'o(r)- 「行く／来る」、misho(r)- 「食べる」、yasimo(r)- 「寝る」、派生尊敬動詞（非尊敬動詞語幹 -(i)sho(r)-）「～なさる」の例を示す。

(88) 【尊敬動詞「居る」：中止形】

shenshei=ya yaa=nantü m'o-ti

先生=TOP 家=LOC 居る.HON-MED

tërëbi=du n-ishi

テレビ=FOC 見る-MED

mo-tat=too.

いる(.AUX).HON-PST=SFP

「先生は家にいらして、テレビを見てい
らっしゃったよ。」

(89) 【尊敬動詞「行く」・「食べる」：中止形】

shenshei=ya k'inu koniya=cchi

先生=TOP 昨日 古仁屋=ALL

m'o-shi gohan misho-ti

行く.HON-MED ご飯 食べる.HON-MED

mo-shan=chi=doo.

くる(.AUX)-PST=REP=SFP

「先生は昨日古仁屋へお行きになって、ご
飯を召し上がってこられたそうだよ。」

(90) 【尊敬動詞「来る」・「食べる」：中止形】

shenshei=ya k'inu=ya yaa=cchi

先生=TOP 昨日=TOP 家=ALL

m'o-shi gohan=nunkya

来る.HON-MED ご飯=APPR

misho-ti mo-shat=too.

食べる.HON-MED いく(.AUX).HON-PST=SFP

「先生は昨日は私の家にお見えになって、
ご飯などを召し上がっていかれたよ。」

(91) 【尊敬動詞「寝る」：中止形】

shenshei=ya buchi=nu yaa=nanti
 先生=TOP 隣=GEN 部屋=LOC
 yasimo-shi sakkin hwu-sho-tat=too.
 寝る.HON-MED さっき 起きる-HON-PST=SFP
 「先生は隣の部屋でお休みになって、さっ
 き起きられたよ。」

(92) 【派生尊敬動詞：中止形】

shenshei=ya shinbun n-isho-ti
 先生=TOP 新聞 見る-HON-MED
 wudukk-isho-tan=chukkaa.
 驚く-HON-PST=REP
 「先生は新聞をご覧になって驚かれたそう
 だ。」

6.2.11 条件形

条件形は語幹に *-iba* を後接させてつくる。
 尊敬動詞 *m'o(r)-*「居る」、*m'o(r)-*「行く／来
 る」、*misho(r)-*「食べる」、*yasimo(r)-*「寝る」、
 派生尊敬動詞（非尊敬動詞語幹 *-(i)sho(r)-*）「～
 なさる」の例を示す。

(93) 【尊敬動詞「居る」：条件形】

shenshei=nu yaa=nanti m'or-iba
 先生=NOM2 家=LOC 居る.HON-COND
 tomo shi ko=yaa.
 供 する.MED 来る.INT=SFP
 「先生が家にいらっしゃったら、連れてこ
 ようね。」

(94) 【尊敬動詞「行く」：条件形】

shenshei=ga kagoshima=cchi
 先生=NOM1 鹿児島=ALL
 m'o-riiba maitoshi tegami
 行く.HON-COND 毎年 手紙
 kak-yo-t=too.
 書く-POL-NPST=SFP

「先生が鹿児島へお行きになったら、毎年
 手紙を書きますよ。」

(95) 【尊敬動詞「来る」：条件形】

shenshei=ga hikoojoo=cchi
 先生=NOM1 飛行場=ALL
 m'o-riiba y'aa=ga mokë-ga
 来る.HON-COND 2.SG=NOM1 迎える-PURP
 ik-ii!
 行く-IMP
 「先生が飛行場へいらっしゃったら迎えに
 行け。」

(96) 【尊敬動詞「食べる」：条件形】

shenshei=ga mishor-iba
 先生=NOM1 食べる.HON-COND
 wakya=daka kam-oo.
 1.PL=ADD 食べる-INT
 「先生が召し上がったたら私たちも食べよう。」

(97) 【尊敬動詞「寝る」：条件形】

shenshei=ga yasimor-iba wakya=daka
 先生=NOM1 寝る.HON-COND 1.PL=ADD
 nibur-oo.
 眠る-INT
 「先生がお休みになったら私たちも寝よう。」

(98) 【派生尊敬動詞：条件形】

shenshei=ga kun tërëbi n-ishor-iba
 先生=NOM1 この テレビ 見る-HON-COND
 wudukk-ishor-o=yaa.
 驚く-HON,NPST-INFER=SFP
 「先生がこのテレビをご覧になったら驚か
 れるだろう。」

7. 尊敬動詞における浦方言と他方言との相違

まず、浦方言と他方言との相違として語彙的

尊敬語幹の音形について述べる（重野2017, 重野・白田2018参照）。「居る」, 「行く／来る」の尊敬動詞語幹について, 以下の表に示すように, 語頭に母音 i/u を持ちその後に両唇鼻音 m が続く語形が見られる方言があるのに対し, 浦方言は語頭母音の脱落が起きたと考えられ, 語頭が喉頭化両唇鼻音 m'[mʔ] で現れている（同様に, 語頭母音脱落を伴い語頭鼻音が喉頭化した例として, m'atsi < *omatsu 「火」, n'i < ine 「稲」がある）。なお, 語幹に母音を含まない方言については, 母音間の両唇鼻音の脱落（及び母音融合）が起きたと考えられる（表5参照）。

表5 語彙的尊敬動詞の音形

	居る	行く／来る	眠る
笠利町佐仁方言	oori	oori	yasiori
龍郷町浦方言	m'ori	m'ori	yasimori
大和村今里方言	imori	imori	yasimori
瀬戸内町請阿室方言	umoorë	umoorë	yasmorë
瀬戸内町与路島与路方言	oorë	oorë	yasmorë

次に, 非過去形について, 佐仁方言 oo-n, 浦方言 m'o-n, 今里方言 imor-un, 請阿室方言 umoo-yum, 与路方言 oo-yum（いずれも「居る／行く／来る」の尊敬）のように, yu/ru を含む方言と含まない方言があり, 浦方言は後者に分類される。

不定形について, 佐仁方言 misho-i, 浦方言 mishor-i, 今里方言 mishor-i, 請阿室方言 mishor-φ/i, 与路方言 moshor-φ/i（いずれも「食べる／飲む」の尊敬）のように, 語幹末に r が現れる方言と現れない方言が見られるが, 浦方言は前者に分類される。

また, 動詞「言う」の尊敬が「行く／来る」の尊敬と同形式になる方言もある（以下例参照）が, 浦方言では m'o(r)- が「言う」の尊敬動詞として用いられることはない。

(99) shenshei=ga imo-cha-n toori
先生=NOMI 言う.HON-PST-ADN 通り
shad=doo. 【今里方言：言う】
する.PST=SFP
「先生がおっしゃったとおりにしたよ。」

(100) shenshei=ga umoo-cha-n=nishi
先生=NOMI 言う.HON-PST-ADN=ように
shaa=diyaa. 【請阿室方言：言う】
する.PST=SFP
「先生がおっしゃったとおりにしたよ。」

8. 浦方言の尊敬動詞の特徴

本稿では, 浦方言の尊敬動詞について, 音韻的特徴及び形態統語的特徴を中心に扱った。主な観察・主張は以下のとおりである。

- ・尊敬動詞は, 語幹末に -o(r)- を持ち, 語形変化を共有している。ただし, 「行く・来る」の尊敬動詞 m'o(r)- 及び, 「寝る」の尊敬動詞 yasimo(r)- は過去形／中止形において接辞が sh を初頭に持つ異形態で現れるのに対し, 「居る」の尊敬動詞 m'o(r)-, 「食べる／飲む」の尊敬動詞 misho(r)-, 及び, 尊敬接辞 -(i)sho(r)- によって派生した動詞では, t を初頭に持つ異形態で現れる。
- ・尊敬動詞および, 尊敬動詞から派生した形式は, 尊敬接辞 -(i)sho(r)-, 丁寧接辞 -(r)yo(r)- を後接することができない。
- ・非過去形に ru/yo が現れない点, 不定形に r が現れる点が特徴的である。

今後の課題として, ①敬語形式を用いる対象・場面の詳細な記述, ②方言間の（地点及び語形の面で）より網羅的な対照, 及び, これに基づく③敬語形式の歴史的発展の考察が挙げられる。

注

- 1) 国土地理院発行の地図データをもとに Thomas Pellard 氏が作成した地図を編集した。
- 2) 奄美大島方言内で認められる「起きる」の尊敬動詞の *uzimishor-* が浦方言でも昔は存在したと考えられるが、現在は使われておらず「上の世代が話すのを聞いたことがある」という程度であるため、表には反映させていない。
- 3) 同様に首里方言においても、尊敬動詞 *mensheen* の過去形について、*mensheetan* は「居た」(状態)を表し、*mensoochan* は「来た」(動作)を表すとしている(西岡2002: 285)。
- 4) 人が死ぬことを表す“*mori s-*”(死する)という表現があるが、目下が主語でも用いるため、敬語としては扱わないことにする(例 *an k'wa=ya k'inu* { *wu-ran na-tan=chi=doo.* / *mori shan=chi=doo.* } あの子=TOP 去年 { 居る-Neg なる-PST=REP=SFP / 死する-PST=REP=SFP } 「あの子は昨日亡くなったそうだよ。」)。
- 5) 表3は、重野(2014)で挙げた語形の一部に、その後の調査で得られた語形を加え、分析を加えたものである。ここに挙げたクラスは、過去形/中止形など接辞初頭が歯茎音の形式が後接する場合の語幹末音の交替によってさらに下位分類される(cf. *au-tí* 「会って」 *w* クラス *aw-* 「会う」, *níhwu-tí* 「寝て」 *r* クラス *níbur-* 「寝る」, *niki-chi* 「握る」 *r* クラス *nigir-* 「握る」)。

参考文献

- 菊地康人(1997)『敬語』東京：講談社。
- 重野裕美(2012)「奄美大島龍郷町浦方言の丁寧語」『広島大学日本語教育研究』22: 9-16。
- 重野裕美(2014)「北琉球奄美大島浦方言の動詞形態論」『琉球の方言』39: 33-47。
- 重野裕美(2015a)「浦方言(鹿児島県大島郡龍郷町浦)」小川晋史(編)『琉球のことばの書き方』pp. 95-115. 東京：くろしお出版。
- 重野裕美(2015b)「北琉球奄美大島浦方言の文法概説—中間報告(動詞・形容詞)—」『琉球諸語記述文法』1: 22-46。
- 重野裕美(2016a)「北琉球奄美大島龍郷町浦方言の格標識」『広島経済大学研究論集』39(1・2): 81-92。
- 重野裕美(2016b)「奄美語龍郷町浦方言のテンス・アスペクト・モダリティ(中間報告)」『琉球諸語記述文法』3: 32-46。
- 重野裕美(2017)「北琉球奄美大島大和村今里方言の敬語法」『広島経済大学研究論集』40(3): 155-167。
- 重野裕美・白田理人(2016)「北琉球奄美方言における有生性階層—奄美大島浦方言と喜界島上嘉鉄方言・小野津方言を例に—」『広島経済大学研究論集』38(4): 111-113。
- 重野裕美・白田理人(2018)「北琉球奄美大島笠利町佐仁方言の尊敬動詞について」『琉球の方言』42: 25-59。
- 白田理人・重野裕美(2016)「北琉球奄美大島浦方言の自然談話資料—ハブ捕り話・ケンムン話—」『京大言語学』35: 217-248。
- 仲宗根政善(1976)「宮古および沖縄本島方言の敬語法—『いらっしやる』を中心として—」九学会連合沖縄調査委員会(編)『沖縄 自然・文化・社会』pp. 491-502. 東京：弘文堂。[仲宗根政善(1987)『琉球方言の研究』新泉社に所収]
- 西岡 敏(2002)「沖縄首里方言の動詞「メンシェーン」の過去形」第4回「沖縄研究国際シンポジウム」実行委員会(編)『第4回「沖縄研究国際シンポジウム」世界に拓く沖縄研究』pp. 280-289. 沖縄：文進印刷。
- Shigeno, Hiromi. 2010. *Ura (Amami Ryukyuan)*, In: Shimoji, Michinori and Thomas Pellard (eds.) *An introduction to Ryukyuan languages*, pp. 15-34. Tokyo: ILCAA.

表 6 グロス一覧

1	first person	一人称	INT	intentional	意志
2	second person	二人称	LOC	locative	所格
ABL	ablative	奪格	NEG	negation	否定
AC	adversative conjunction	逆接	NOM	nominative	主格
			NPST	nonpast	非過去
ADD	additive	添加	PL	plural	複数
ADJ	adjective	形容詞	POL	polite	丁寧
ADN	adnominal	連体	PROG	progressive	進行
ALL	allative	方向格	PROH	prohibitive	禁止
APPR	approximative	曖昧	PST	past	過去
AUX	auxiliary	助動詞	PURP	purposive	目的
COND	conditional	条件	Q	question	疑問
COP	copula	コピュラ	QUOT	quotative	引用
CSL	causal	理由	REP	reportative	伝聞
DF	defocus	脱焦点	SFP	sentence final particle	文末助詞
FOC	focus	焦点			
HOR	hortative	勧誘	SG	singular	単数
HON	honorific	尊敬	SIM	simultaneous	同時
IMP	imperative	命令	TOP	topic	主題
INF	infinitive	不定	WHQ	wh-question	疑問詞疑問
INFER	inferential	推量	YNQ	yes-no question	真偽疑問